

2021年5月19日

輸送動向について（2021年4月分）

1. 輸送概況

コンテナは、昨年が新型コロナウイルス感染症に伴う影響を大きく受けたため、積合せ貨物、自動車部品、他工業品を中心に前年を上回った。

積合せ貨物がEC需要の拡大や3月のブロックトレイン運転開始等により好調となったほか、自動車部品は昨年の自動車生産調整の反動等で前年を上回った。また、他工業品は積合せ貨物や自動車部品輸送用の積付用品が反動増となったほか、エコ関連物資は、建設発生土や焼却灰が堅調に推移した。

一方、農産品・青果物は、外食産業向け民間流通米の販売不振、九州地区の玉葱作柄不良等により大幅減となったほか、紙・パルプは2月に発生した福島県沖地震の影響もあり前年を下回った。結果、コンテナ全体では前年比101.4%となった。

車扱は、4月の気温が高く推移（関東甲信地方：昨年+1.8℃）したことで灯油が発送減となったほか、セメントが低調であった。結果、車扱全体では前年比92.4%となった。

コンテナ・車扱の合計では、前年比98.9%となった。

2. 輸送実績

（単位：千トン、％）

種別 扱別	月 計		前年比
	本年実績	前年実績	
コンテナ	1,682	1,659	101.4%
車 扱	590	638	92.4%
合 計	2,272	2,297	98.9%

3. 品目別輸送実績表

（単位：千トン、％）

扱 別	品 目	本年実績	前年実績	増減	前年比
コンテナ	農産品・青果物	126	146	-20	86.2%
	化学工業品	149	147	2	101.2%
	化学薬品	111	110	1	100.9%
	食料工業品	280	289	-9	96.8%
	紙・パルプ	174	193	-19	90.1%
	他工業品	113	105	8	107.5%
	積合せ貨物	282	252	30	112.2%
	自動車部品	66	54	12	121.4%
	家電・情報機器	27	27	0	101.9%
	エコ関連物資	47	40	7	116.7%
	その他	307	295	12	103.9%
	コンテナ計	1,682	1,659	23	101.4%
車 扱	石 油	401	424	-23	94.5%
	セメント・石灰石	88	105	-17	84.1%
	車 両	62	65	-3	95.6%
	その他	38	44	-6	87.4%
	車 扱 計	590	638	-48	92.4%
合 計		2,272	2,297	-25	98.9%

（車扱の品目別輸送量は社線発送トン数も含む数値、本年は速報値、前年は確報値）